

# 大和郡山 防災ニュース 2.6月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

## ナラ・シェイクアウトを延期します

例年7月9日の奈良県防災の日(西暦1854年に伊賀上野地震で奈良県に大きな被害があった日)午前10時30分に「ナラ・シェイクアウト」(奈良県いっせい地震行動訓練)を行い、昨年は同時刻に市から訓練のエリアメールを発信しましたが、奈良県から新型コロナウイルス感染防止対策における地域の実情を考慮して、今年は実施を延期するという連絡がありました。実施日が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

## 6月、出水期に入りました～

## 大雨・洪水・台風警戒時には命を守る行動を！

今年も6月の梅雨の時季になりました。

昨年、本市では比較的大きな災害は回避されたものの、全国では台風15号や19号による大きな被害が発生しました。そして、過去にも昭和57年の水害や平成12年の集中豪雨を経験している本市でも、他人事ではありません。



これから秋の台風のシーズンにかけて、大雨や洪水などの災害情報に十分注意してください。

今年も、避難における新型コロナウイルス感染防止対策にも目を向けねばなりません。市民の皆様には、新しい「総合防災マップ」で自身のお住まいの浸水危険度を知っていただき、浸水予想震度0.5m以下、もしくは0.5～3.0mの地域でも河川から比較的距離が離れた地域で2階以上の家屋の方は、垂直避難を選択していただくなどご判断願います。



また、市指定避難所や地域の集会所に避難する場合でも、必ずマスクを着用して、飲食や用便の前後などには、手洗いを励行していただきますようお願いいたします。

※詳しくは、防災ニュース5月号に掲載しておりますので、今一度、ご覧いただきますようお願いいたします。

## 次亜塩素酸水配布事業にご参加ご協力ありがとうございます

市では5月15日から治道地区公民館を皮切りに市内各公民館等を巡回して、除菌効果の期待できる「次亜塩素酸水」(1世帯500ml)を配布してまいりました。この事業は、緊急事態宣言後の社会生活再開時期における感染第二波を防止するための保健衛生啓発事業で、6月9日まで開催しました。ペットボトル等を持って会場に配布を受けに来られた住民は1万世帯を超えました。この事業が、マスク着用や三密の防止と共に感染防止のきっかけになればと良いと考えています。

配布事業に来ていただいた方、特に朝から来ていただいた方には、20～30分と長時間並んでいただいた方もたくさんおられました。

混乱防止のための整列にご協力いただき、指示に従っていただいたおかげで、事故なく事業が進められましたし、市民の皆様と現場の担当の職員が「ありがとう」「ご苦労様でした」などと挨拶を交わし合えたことはいいことであったと思います。

また、この事業において頼もしく感じたのは、お体のご事情で外に出られない親御様やご近所の高齢者の方などの分を持って帰っていただいた方がたくさんおられたことです。ご近所の皆様がそれぞれの状況を考慮し合いながら頼み頼まれる、「共助」を実現されていたことは、1ヶ月近いこの事業期間中に特に私共の心に残ったことでした。

新型コロナウイルス感染については、まだ予断を許すことはできない状況にありますが、今回の事業を含め、みんなで力を合わせれば、前に進んでいけるのではないのでしょうか。



### 編集後記

先述の次亜塩素酸水配布事業、5/15～6/9の事業期間中は、比較的天候にも恵まれ、1日最大で1500人を超える方が来られました。私もこの事業に当たり、誘導で声が枯れ、顔がマスク焼けになりましたが、いい経験になりました。

ニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます

[大和郡山防災ニュース](#) 🔍 検索

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ!』をご覧ください

[大和郡山市消防団へようこそ](#) 🔍 検索

発行人 市役所市民安全課